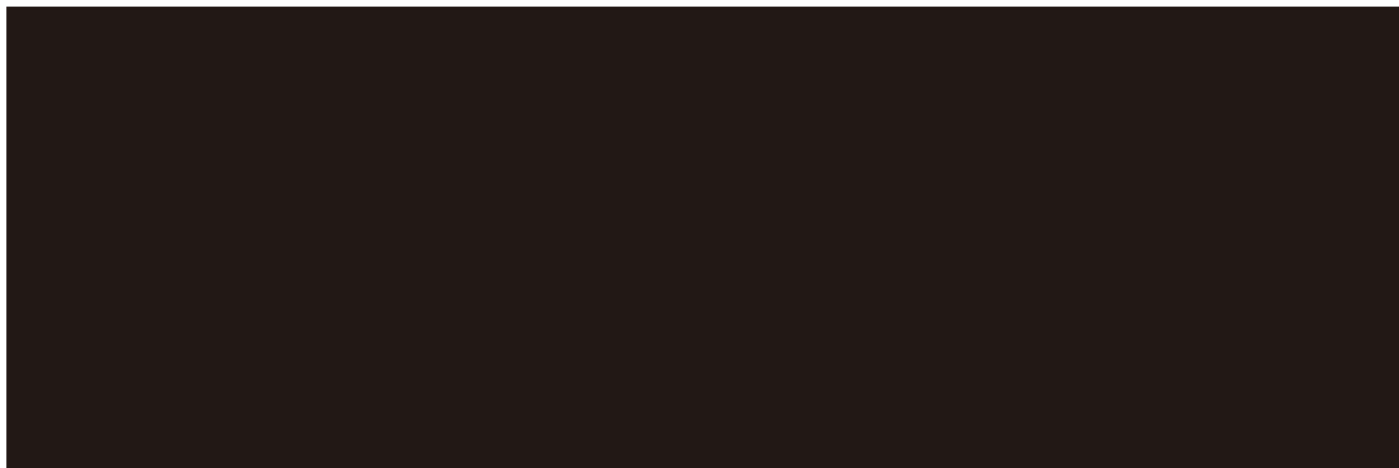


3.11が



ている。

Relight Project

六本木のけやき坂を照らしていた、
 アート作品「カウンター・ヴォイド」。
 3.11の震災をきっかけに、
 作者・宮島達男自らの手でその光が消され、
 被災者への鎮魂の意を示し続けた。
 しかし、あれから数年。
 みんなの心の中から、当時のやりきれない感情が
 薄れていくのを感じる。
 被災地とリアルに関わり続ける人は減り、
 「過ぎたこと」として社会が進み始めている。
 だからこそ今、私たちは、この作品を
 社会に問いかける装置として
 生まれ変わらせたい。
 震災の記憶を
 忘れないために。

問い合わせ:リライトプロジェクト事務局
 [inVisible内(特定非営利活動法人申請中)]
 MAIL: info@invisible.tokyo
 主催:東京都、アーツカウンシル東京
 (公益財団法人東京都歴史文化財団)、
 inVisible
 (特定非営利活動法人申請中)

あなたは今、
 どんな言葉を
 思い浮かべますか？

■内にあなたが思い浮かべた言葉を書き、写真を撮り、
 QRコードまたは下記URLからアクセスして投稿してください。
 Twitter、Instagramからも投稿することができます。
 「#relight311」をつけて投稿してください。

www.relight-project.org/rp311



1.書く



2.写真を撮る



3.サイトにアクセス



4.写真を投稿する



5.写真投稿ページ

3.11後の社会のかたちを、
 想像力で切り拓く「リライトスクール」を
 平成27年9月に開校します。

www.rewrite-school.org

※機種によりご利用いただけない場合がございます。
 ※なお通信にかかる費用は、参加者のご負担となります。

